

25094C

## ツバキ油等の安定供給と新需要開拓のための品質特性強化技術の開発

### 1 代表機関・研究総括者

長崎県農林技術開発センター・田嶋 幸一

### 2 研究期間：2013～2015年度（3年間）

### 3 研究目的

五島の豊富なツバキ資源を活用し、ツバキ油等の製品開発を行い、地域振興・経済特区「椿による五島列島活性化特区」の目標達成に寄与することにより、地域の活性化を図る。

### 4 研究内容及び実施体制

#### ① ツバキ油の品質特性強化技術の開発

ツバキ油の品質特性に対応した搾油工程を整理し、その品質特性を強化する技術を開発する。

（長崎県農林技術開発センター、長崎県工業技術センター、長崎大学、長崎県立大学）

#### ② ツバキ油の長期保存方法の開発

ツバキ油を安定供給するため、ツバキ油の長期保存・品質保持技術を開発する。（長崎県農林技術開発センター、長崎県工業技術センター、長崎大学）

#### ③ 地元栽培植物の香りを添加したツバキ油の開発

ツバキ油に地元栽培植物の香り添加し、匂いをマスキングした製品を開発する。（長崎県農林技術開発センター、長崎大学、新上五島町振興公社）

#### ④ ツバキ葉成分を活用した加工技術の開発

ツバキ混合発酵茶の製造法を改良し、非アルコール性脂肪性肝炎改善・予防効果の機能を強化した製品を開発する。

（長崎県農林技術開発センター、長崎大学、長崎県立大学、ごとう茶生産組合）

### 5 達成目標

ツバキ資源を活用し、ツバキ油などの地元でのツバキ関連製品を開発する。

### 6 期待される効果

ツバキ資源を活用した先駆的製品を開発することで、地元での製品化を促し、地域の活性化に寄与する。

# 「椿による五島列島活性化特区」の活性化



豊かなツバキ資源

地場産業の育成



## 背景

### ツバキ油の課題

- 五島地域のツバキ油の生産量は全国1～2位(長崎県)であるにも関わらず
- ①生産量が安定しないため、五島はツバキ油製品の原料基地となっている
  - ②食用油としての機能性が解明されておらず、商品開発が遅れている

### ツバキ葉機能性

- ツバキの資源は、ツバキ油以外には利用されていない
- ①ツバキ葉を使った混合発酵茶には、健康機能性が期待される

## 地元でのツバキ関連商品の製品化

### 研究項目

- ①ツバキ油の品質特性強化技術の開発  
(搾油方法別ツバキ油の特性解明)
- ②ツバキ油長期保存法の開発  
(実の豊凶に対応したツバキ油保存技術の確立)
- ③地元栽培植物の香り添加ツバキ油の開発  
(暖地性ラベンダーとツバキ油による製品開発)
- ④ツバキ葉成分を活用した加工技術の開発  
(ツバキ葉と茶葉での特許製法による製品開発)

### 研究成果

- ①ツバキ油品質特性格搾油方法  
(ニーズへの対応・製品化の促進・多様化)
- ②ツバキ油長期保存法  
(ツバキ油の安定供給、製品化促進の基盤整備)
- ③地元栽培植物の香り添加ツバキ油  
(製品の多様化と先駆的商品による波及)
- ④ツバキ葉成分を活用した加工技術製品  
(ツバキ資源の活用と健康的な生活への寄与)

ツバキ油の安定供給とツバキ関連製品化の推進。  
ツバキ油の特性の解明と差別化による商品性の向上。